

公表:令和 6年 1月 24日

事業所名 びーすまいる

回収率 89.2%

| チェック項目 | | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|--|---|-----------|-----|-------|--|--|
| 環境・体制整備 | ① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 84% | 12% | | 4% | ・活動の写真からはスペースは十分あると思う | ・安全に配慮し運営を行ってまいります |
| | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか | 80% | 8% | | 12% | | |
| | ③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 48% | | | 48% | ・未回答 ・施設を注視していないのでわからない | 特に段差などのスペースもない為問題ないと考えております |
| 適切な支援の提供 | ④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 100% | | | | ・計画はしっかりと行っていたと考えています | 今後より分かりやすい計画作成を心掛けてまいります |
| | ⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 96% | | 4% | | | |
| 保護者への説明等 | ⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 20% | 4% | 12% | 64% | | |
| | ⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 96% | 4% | | | | |
| | ⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状態や課題について共通理解ができていくか | 84% | 16% | | | ・毎回様子を伝えてくださったり定期的に面談を行って ・面談時にあまりうまくいっていないことを知らされびっくりした。もっと早く教えてくれればと思った | 送迎時、面談時にできるだけお伝えできるようにしてまいります。 面談時だけではなく日常の中でお伝えできることはできるだけタイムリーにお話しできるよう留意してまいります。 |
| | ⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 84% | 8% | 8% | | | |
| | ⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 28% | 4% | 16% | 52% | ・私たちは開催されているかわかりません | 以前開催しておりましたが、コロナ過で見合わせておりました。今後検討してまいります。 |
| | ⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 52% | 4% | | 44% | ・まだ苦情をぶつけたことがないのでわかりません | ご意見、ご要望については、可能な限り迅速に、また丁寧にご説明させていただきたいと思っております |
| | ⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 92% | 4% | | 4% | | |
| | ⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 92% | 4% | | 4% | ・メールはみづらいのでLINEにしたい | 恐れ入りますが、現状でのLINEでの運用は考えておりませんが、今後検討材料とさせていただきます |
| | ⑭ 個人情報に十分注意しているか | 92% | | | 8% | | |
| | 非常時等の対応 | ⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 80% | 4% | | 16% | ・されているかもしれませんがわかりません |
| ⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | | 80% | 4% | | 16% | ・されているかもしれませんがわかりません | 必ず年1回、お子様を含めて緊急時避難訓練を実施しております。 |
| 満足度 | ⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか | 80% | 12% | | 8% | ・毎週楽しく通っております | 今後も安全で楽しい環境を提供してまいります |
| | ⑱ 事業所の支援に満足しているか | 92% | 8% | | | ・いつも本当にありがとうございます。 | 今後もご満足いただける運営を心掛けてまいります。 |

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 6年 1月 24日

事業所名 ぴーすまいる

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|-------------------------------------|---|---|----|---------------|----------------------------------|---|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | | ● | | 通所人数が増加しているため、少し手狭となっている | 拡張は難しいものの、子供たちの空間認知力が向上しており、メリットが多いと考えています。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ● | | | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ● | | | フラットなスペースのため特に問題ないと判断しています | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | ● | | | 毎日の療育後の確認MTを実施しています | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ● | | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ● | | | | |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ● | 外部との接触、研修等の開催がほとんどないため、現状は難しい | |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ● | | | 毎日のMTと月例MTにて研修等を行っています | |
| 適切な 支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ● | | | 計画作成月に必ず面談のご案内をしています。 | リモート等も使い、支援計画作成月での個別面談を行っています |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | | ● | | ツールの使用などは特に実施していない | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ● | | | 日々のMT、カリキュラム化での共有 | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | ● | | | 日々のMT、カリキュラム化での共有 | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | | ● | | 長期休み等でも基本活動は変わらないため、特に設定はしていません | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | | ● | | | 保護者の要望等をもっと取り入れた計画を作成していきます |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ● | | | 療育前後にて必ず実施 | |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ● | | | 療育前後にて必ず実施 | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ● | | | 療育前後にて必ず実施 | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | | ● | | 面談を実施し、聞き取りをしていますが、来られない方もまだ多いのが現状です | 保護者の要望等をもっと取り入れた計画を作成していきます |
| 関係機関 や保護者との 連携関係機関 や保護者との連 | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | | ● | | ガイドラインを確認の上、活動は行っています | |
| | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ● | | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切 | | ● | | 保護者からの聞き取りを行っています が、学校等との直接のやり取りは難しいのが現状 | 学校側ともっと情報共有できるようにしてほしいと思います |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | — | — | — | | |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を努めているか | | | ● | 現状では情報共有が十分とはいえません | 保護者も介した情報の共有方法を模索し実施検討 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けて | ● | | ● | 現状では情報共有が十分とはいえません | 保護者も介した情報の共有方法を模索し実施検討 |
| | ㉕ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | ● | | ● | 事業所視察時等で確認している | |
| | ㉖ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | ● | | | 地域研修会へはほぼ全職員が参加しています | |
| ㉗ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | | ● | | 通所人数の増加に伴い、送迎時での伝達も十分とはいえません状況です | リモートや個別面談を実施しながら情報伝達していきます | |

| | | | | | | | |
|------------|----|---|---|---|--|-------------------------------|--|
| 携 | ②9 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | ● | | 今後実施を検討していきます | リモートも含め、落ち着いたきたら再度開催していきたいと考えています |
| 保護者への説明責任等 | ③0 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ● | | | 契約時に説明 | |
| | ③1 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | | ● | | 十分な聞き取りができていない状況 | 支援計画作成月に個別での面談等で詳細の確認を行い、保護者の意向を更に取り入れていきたいと考えています |
| | ③2 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援して | | ● | | 今後実施を検討していきます | リモートも含め、落ち着いたきたら再度開催していきたいと考えていま |
| | ③3 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応して | | ● | | 相談や連絡があった際には迅速に対応するようにしています | |
| | ③4 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ● | | | 月に1回の情報誌、定期的なメールでの情報発信を行っています | |
| | ③5 | 個人情報に十分注意しているか | ● | | | | |
| | ③6 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ● | | | | |
| | ③7 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ● | | 地域交流などは特に行っておりません | |
| 非常時等の対応 | ③8 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ● | | | 年に1～2回の避難訓練を実施、HPへの掲載を行っています | |
| | ③9 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ● | | | 年に1～2回の避難訓練を実施、HPへの掲載を行っています | |
| | ④0 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ● | | | 職員への研修を実施しております | |
| | ④1 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | ● | | 身体拘束を行う状況は基本的にはないため | |
| | ④2 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ● | | | | |
| | ④3 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ● | | | MTでの情報共有を行っています | |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。